

令和3年6月24日	資料2
第4回匿名医療・介護情報等の提供に関する専門委員会	

第6回オープンデータの公表について

令和3年6月24日
厚生労働省保険局医療介護連携政策課
保険データ企画室

第6回NDBオープンデータ：集計の対象①

データの対象・項目等

- ◆ 公表データ： ①医科診療報酬点数表項目、②歯科診療報酬点数表項目、③歯科傷病、④薬剤データ、⑤特定保険医療材料、⑥特定健診検査項目、⑦特定健診質問票項目
- ◆ 対象期間： ①～⑤：2019(平成31)年4月～2020(令和2)年3月診療分
⑥～⑦：2018(平成30)年度実施分
- ◆ 公表項目： ①：A（初・再診料、初・再診料（加算）、入院基本料、入院基本料（加算）、入院基本料等加算、入院基本料等加算（加算）、特定入院料、特定入院料（加算）、短期滞在手術等基本料）、
B（医学管理等、医学管理等（加算））、
C（在宅医療、在宅療養指導管理材料加算、在宅医療（加算））、
D（検査、検査（加算））、E（画像診断、画像診断（加算））、
F（投薬、投薬（加算））、G（注射、注射（加算））、
H（リハビリテーション、リハビリテーション（加算））、
I（精神科専門療法、精神科専門療法（加算））、
J（処置、処置医療機器等加算、処置（加算））、
K（手術、手術医療機器等加算、手術（加算）、輸血、輸血（加算））、
L（麻酔、麻酔（加算））、M（放射線治療、放射線治療（加算））、
N（病理診断、病理診断（加算））

第6回NDBオープンデータ：集計の対象②

データの対象・項目等

- ◆ 公表項目：②：A（初・再診料、短期滞在手術等基本料）、B（医学管理等）、C（在宅医療）、D（検査）、E（画像診断）、F（投薬）、G（注射）、H（リハビリテーション）、I（処置）、J（手術、輸血）、K（麻酔）、L（放射線治療）、M（歯冠修復及び欠損補綴）、N（歯科矯正）、O（病理診断）
- ③：「う蝕」、「歯周病」、「喪失歯」
- ④：「内服」、「外用」、「注射」それぞれにつき、「外来院内」、「外来院外」、「入院」ごとに、薬価収載の基準単位に基づき、薬効分類別に処方数の上位100位を紹介
「内服」の、「外来院外」ごとに、「医科」・「歯科」別に薬価収載の基準単位に基づき、一部の薬効分類別に処方数の上位10位を紹介
「歯科用薬剤」の、「外来院内」、「外来院外」、「入院」ごとに、薬価収載の基準単位に基づき、薬効分類別に処方数の上位10位を紹介
- ⑤：「医科材料（在宅医療）」、
「医科材料（検査、画像診断、投薬、注射、処置、手術、麻酔、放射線治療）」、
「医科材料（フィルム）」、「歯科（注射）」、
「歯科（投薬、処置、手術、麻酔、放射線）」
「歯科（歯冠修復及び欠損補綴）」、「歯科（歯科矯正）」、「調剤材料」、
「その他材料」

第6回NDBオープンデータ：集計の対象③

データの対象・項目等

- ◆ 公表項目：⑥：「BMI」、「腹囲」、「空腹時血糖」、「HbA1c」、「収縮期血圧」、「拡張期血圧」、「中性脂肪」、「HDLコレステロール」、「LDLコレステロール」、「AST」、「ALT」、「 γ -GT」、「貧血検査」、「眼底検査」、「尿蛋白」、「尿糖」、「**随時血糖**」、「**血清クレアチニン**」、「**eGFR**」、「**心電図**」
 - ※眼底検査はSCOTT分類、キースワグナー分類、シェイエ分類：H、
シェイエ分類：Sの4種にWong-Mitchell分類、改変Davis分類の2種を追加
- ⑦：「標準的な質問票1～22」

第6回NDBオープンデータ：公表形式と公表物

公表形式

- ◆ 集計対象①～⑦に対し集計表を作成し、また一部項目はグラフを作成する。
- ◆ 集計対象①の集計表では「都道府県別」、「性・年齢別」、「二次医療圏別」、「診療月別」の集計を行う。
- ◆ 集計対象②の集計表では「都道府県別」、「性・年齢別」、「二次医療圏別」の集計を行う。
- ◆ 集計対象③～⑤の集計表では「都道府県別」、「性・年齢別」集計を行う。
- ◆ 集計対象⑥～⑦の集計表では「都道府県別／性・年齢別」、「二次医療圏別／性・年齢別」のクロス集計を行う。
- ◆ 集計対象①の集計表では一部の診療行為（「オンライン診療料」を追加）に対し「都道府県別／性・年齢別」のクロス集計を行う。
- ◆ グラフでは「都道府県別」の記載を行う。

「データ編」と「解説編」の公表

- ◆ 「データ編」では集計表を厚生労働省ホームページで公表する。
- ◆ 「解説編」では、「データ編」で取り上げた集計表について、項目や留意事項の解説を行っている。また、算定回数の多い代表的な項目について、都道府県別の算定回数をグラフに示し、それぞれの項目について簡単な説明を附記している。

NDBオープンデータサイトの作成

- NDB オープンデータは、厚生労働省のホームページにて公開しているが、excel 形式で作成・公開を行っており、利用者にとっては、大量のデータに係る情報を理解しにくいといった課題が生じている。
- 利用者がデータを分析できるとともに、データをビジュアライズするためのBI ツール（Tableau帳票）を利用し、図表等を分かりやすく提示することで、第4 回及び第5 回NDB オープンデータの情報について理解しやすいサイトの作成を行った。（PC、SP両方閲覧可能）
- <https://www.mhlw.go.jp/ndb/opendatasite/>にて公開。

【公表のイメージ（PC）】



分析ページ

「分析ページ」リンクを押下
※新規ウィンドウで表示

利用の仕方

「利用の仕方」を押下

「ホーム」を押下

「利用の仕方」を押下



【公表のイメージ (SP)】

分析ページ

第5回 医科診療行為 性年齢別 算定回数

診療区分
A.基本診療料
[すべて]
診療区分番号_名称
[すべて]
外来/入院
[すべて]
性別
[すべて]
年齢
[すべて]
診療行為コード_名称
[すべて]

診療行為別算定回数
診療区分 A.基本診療料
診療区分番号_名称 外来/入院
A.基本診療料 A001_調剤料 外発

※集計期間、名称や単位・金額等は、お預かりのオープンデータに準拠して表示
※参照元のオープンデータに於いて、「-」となっているものは、「0」に変更して表示
※本ウェブサイトに掲載されている各種集計情報は、上記「0」に変更されているものについては、「0」として集計するため、参照元オープンデータファイルの集計と本分析サイトの集計結果は一致しない場合があります

▲ ページの先頭へ

「分析ページ」リンクを押下
※新規ウィンドウで表示

TOP

NDBオープンデータ 分析サイト

利用者の方に、第4回、第5回のNDBオープンデータの情報についての理解を深めて頂くことを目指し、
当サイトに、一定のデータ分析環境をご提供致します

第4回 第5回

診療区分 A.基本診療料
A001_調剤料
3,057,716,275

算定回数 45 1,087,716,275

▶ 医科診療行為 性年齢別 算定回数

参照元

- ▶ 第5回NDBオープンデータ
 - ↳ 第2部 (データ編)
 - ↳ 医科診療行為
 - ↳ A基本診療料~N病理診断
 - ↳ 性年齢別算定回数 19ファイル

診療区分 A0 二次医療圏別
A01 北海道
A02 青森県
A03 岩手県
A04 秋田県
A05 山形県
A06 宮城県
A07 福島県
A08 茨城県
A09 栃木県
A10 群馬県
A11 埼玉県
A12 千葉県
A13 東京都
A14 神奈川県
A15 新潟県
A16 富山県
A17 石川県
A18 福井県
A19 山梨県
A20 長野県
A21 岐阜県
A22 静岡県
A23 愛知県
A24 三重県
A25 滋賀県
A26 京都府
A27 大阪府
A28 兵庫県
A29 奈良県
A30 和歌山県
A31 徳島県
A32 香川県
A33 愛媛県
A34 高知県
A35 福岡県
A36 佐賀県
A37 長門県
A38 熊本県
A39 大分県
A40 宮崎県
A41 鹿児島県
A42 沖縄県

▲ ページの先頭へ

「利用の仕方」を押下

「利用の仕方」を押下

「ホーム」を押下

診療区分 A0 二次医療圏別
A01 北海道
A02 青森県
A03 岩手県
A04 秋田県
A05 山形県
A06 宮城県
A07 福島県
A08 茨城県
A09 栃木県
A10 群馬県
A11 埼玉県
A12 千葉県
A13 東京都
A14 神奈川県
A15 新潟県
A16 富山県
A17 石川県
A18 福井県
A19 山梨県
A20 長野県
A21 岐阜県
A22 静岡県
A23 愛知県
A24 三重県
A25 滋賀県
A26 京都府
A27 大阪府
A28 兵庫県
A29 奈良県
A30 和歌山県
A31 徳島県
A32 香川県
A33 愛媛県
A34 高知県
A35 福岡県
A36 佐賀県
A37 長門県
A38 熊本県
A39 大分県
A40 宮崎県
A41 鹿児島県
A42 沖縄県

▶ 二次医療圏別 算定回数

参照元

▲ ページの先頭へ

利用の仕方

ホーム > 利用の仕方
利用の仕方

1

データの詳細を確認するには
詳細を確認したいグラフの項目をタップすると、選択した項目のデータ属性や数値詳細が表示されます。

データの詳細を確認するには
詳細を確認したいグラフの項目をタップすると、選択した項目のデータ属性や数値詳細が表示されます。

2

項目を絞り込んで表示するには ①フィルタを利用

左のプルダウンを選択すると、項目ごとにフィルタを設定できます。はじめての状態で (すべて) と記載されている項目は、一度「 (すべて) 」のチェックボックスを外してから、フィルタに設定する項目を選択してください。
プルダウンの1行目をテキスト検索することも可能です。テキスト検索する場合、一度「 (すべて) 」のチェックボックスを外してから、テキスト検索し、絞り込みたい項目にチェックしてください。タップして選んだプルダウンはもう一度タップすると閉じます。選択した絞り込みは必ず反映されます。

項目を絞り込んで表示するには ①フィルタを利用

左のプルダウンを選択すると、項目ごとにフィルタを設定できます。はじめての状態で (すべて) と記載されている項目は、一度「 (すべて) 」のチェックボックスを外してから、フィルタに設定する項目を選択してください。
プルダウンの1行目をテキスト検索することも可能です。テキスト検索する場合、一度「 (すべて) 」のチェックボックスを外してから、テキスト検索し、絞り込みたい項目にチェックしてください。タップして選んだプルダウンはもう一度タップすると閉じます。選択した絞り込みは必ず反映されます。

グラフの左軸の名称をタップして、アイコンが表示されている状態で、名称またはアイコンをタップすると、データの数値を詳細に調べることができます。もう一度、タップすると数値に並べ替えることができます。

グラフの左軸の名称をタップして、アイコンが表示されている状態で、名称またはアイコンをタップすると、データの数値を詳細に調べることができます。もう一度、タップすると数値に並べ替えることができます。